

日本頭痛学会代議員選挙についてご報告とご案内

日本頭痛学会会員各位

平素より日本頭痛学会の活動にご参加、ご協力いただきありがとうございます。2023年の代議員選挙を、選挙管理委員会の指導のもと日本頭痛学会事務局で進めており、現職代議員は168名の立候補があり信任投票が終了しています。

新任代議員の選挙の公示を行い20名の枠に35名の立候補がありました。頭痛学会の定款では代議員数200名程度とすることと規定されており、32名程度まで新たに代議員に就任いただくことが定款上は可能です。20名の公示枠はこれまでの選挙では立候補者が少なく信任投票になっていたためにとられてきた措置であると承知しています。頭痛学会の活動の活性化のため、意欲のある立候補者にできうる限り代議員として学会活動に貢献いただきたく、当選枠を32名にできないか、選挙管理委員会を中心に検討を行いました。あり方委員会での議論をふまえ、理事会の承認を経て、下記のとおり今回の選挙枠の調整を行います。

- 1) 新任代議員の当選枠を従前の公示20名から32名に変更します。
- 2) この変更に伴い、今回の立候補者と将来の潜在的候補者の間のバランスに配慮し、希望があれば2023年7月3日（消印有効）まで追加の立候補を受け付けます。

日本頭痛学会の益々の活性化と意欲のある候補者に活躍いただく機会の拡大のための措置ですのでご理解いただきますようお願い致します。

2023年6月20日

日本頭痛学会
代表理事 竹島多賀夫
選挙管理委員長 西山和利